

京都府立城南勤労者福祉会館

データ検証	公共性	B	有効性	B	効率性	B
課題・問題点等	<ul style="list-style-type: none"> ・利用率がやや低く、直近3年間の利用者数も若干減少している。そのため、利用料金収入が少ないことが府費負担割合がやや高い要因の一つとなっている。 ・なお、併設されていた職業訓練センターの廃止に伴い、今後、利用者は回復する見込みである。 ・施設の一部を京都地方税機構事務所として利用されており、目的外の使用があるため、本来の勤労者福祉会館としての機能が低下している。 					
検証結果	継続					
施設運営等に係る意見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の継続が妥当と考えるが、今後、社会経済情勢の変化、施設利用の状況等を踏まえ、施設の将来的なあり方を検討すること。 					